

特定事業計画による事業の進行管理について (P52「7-2 特定事業計画の流れ」関係)

本基本構想で「特定事業」または「その他の事業」として位置付けた事業は、事業実施主体から事業計画と毎年度の実績報告を提出いただき、事業の進行管理を行っていきます。

※ 事業実施主体には後日改めてご説明、ご相談させていただきます。

■ 事業計画

対象事業・・・基本構想で特定事業またはその他の事業に位置付けた事業

作成時期・・・国のガイドラインでは基本構想作成後、おおむね1年以内に作成。ただし、令和6年度中に事業を実施する場合、事業着手前に計画を作成

記載内容・・・対象施設名(実施場所)、事業者名、事業の内容、実施予定期間等

■ 実績報告

対象事業・・・上記、事業計画の対象とした事業

作成時期・・・毎年、年度末までに作成。市に提出

記載内容・・・対象施設名(実施場所)、事業の内容、実施期間、写真、位置図等

特定事業計画書・特定事業計画完了報告書の記載例 <静岡県静岡市>

記載例

建築物特定事業 (清水駅周辺地区バリアフリー基本構想)

特定事業計画書

作成日：平成 24 年 10 月

生活関連施設名	清水駅西健康センター (架空の施設です。)			
施設管理者名 <small>※注1</small>	静岡市役所 都市局都市計画部 清水駅周辺整備課			
特定事業内容	事業量	事業費 <small>※注2</small> (千円)	実施予定期間 <small>※注3</small>	
			着手	完了
・案内板を点字対応に改良	1箇所	21	平成25年 4月	平成25年 8月
・視覚障がい者誘導ブロックの設置	86m	1,282	平成26年 4月	平成26年 7月
・多機能トイレをオストメイト対応式に改良	1箇所	400		平成28年 3月
・オストメイト対応したトイレへ標識設置	1箇所	10		平成28年 3月
・正面玄関スロープの改良	1箇所	700		平成33年 3月
・				
資金調達の方法 <small>※注4</small>	自己資金			
事業実施に際して 配慮すべき重要事項	・トイレのスペースが狭いため、オストメイト水洗器具は簡易型を 整備。			
事業実施箇所図、写真等 <small>※注5</small>				
注1 施設管理者の正式名称で記入して下さい。				
注2 事業費が確定していない場合は、現時点で分かる範囲の概算を記入して下さい。				
注3 着手年月が未定の場合は空欄で構いません。				
完了年月が未定の場合は、基本構想の目標とする整備時期に合わせ、 ・早期に整備が図れるもの等については 平成28年3月(整備時期A 平成27年度) ・大規模な改修が必要なもの等については平成33年3月(整備時期B 平成32年度) と記入して下さい。				
注4 自己の資金を使う場合は自己資金と記入して下さい。国、県、市等の補助金等の自己 資金以外で整備を行う場合は、その資金の名称を記入して下さい。				
注5 整備箇所がわかる図面や写真等を添付して下さい。 その他に整備に関する資料等があれば適宜添付して下さい。				

記載例

建築物特定事業 (清水駅周辺地区バリアフリー基本構想)

特定事業計画 完了報告書

作成日：平成 33 年 1 月

生活関連施設名	清水駅西健康センター (架空の施設です。)			
施設管理者名	静岡市役所 都市局都市計画部 清水駅周辺整備課			
特定事業内容	事業量	事業費 (千円)	実施期間	
			着手	完了
・案内板を点字対応に改良	1箇所	21	平成25年 4月	平成25年 7月
・視覚障がい者誘導ブロックの設置	86m	1282	平成26年 4月	平成26年 7月
・多機能トイレをオストメイト対応式に改良	1箇所	360	平成27年 4月	平成27年 9月
・オストメイト対応したトイレへ標識設置	1箇所	10	平成27年 9月	H27年 9月
・正面玄関スロープの改良	1箇所	682	平成32年 7月	平成33年 1月
完了後 事業実施箇所図、写真等				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 実際の着手・完了 年月を記入 </div>				